

既存の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する区域

対象区域名	範囲	区域内耕地面積 (ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積 合計 (ha)	①及び②の面積 合計/区域内耕地 面積 (%)
			中心経営体数	現状の経営面積 合計 (ha)	農業者数	貸付等予定面積 合計 (ha)		
夷隅	八乙女	23.2	1	0.5	19	18.4	18.9	81.5%
	増田	23.9	7	9.7	22	10.2	19.9	83.3%
	行川	71.3	2	6.2	46	30.4	36.6	51.3%
	引田	40.8	3	6.7	35	26.8	33.5	82.1%
	大野下	91.4	12	26.4	75	40.0	66.4	72.6%
岬	桑田	112.9	1	0.9	174	61.4	62.3	55.2%
	東小高	22.7	4	3.5	22	9.5	13.0	57.3%
	榎沢	130.9	20	47.5	144	57.6	105.1	80.3%

注1：1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2：「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3：「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計 (ha)」には、当該プランの区域内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。